

平成27年度 第26回 卒業式

3月1日（火）、前夜からの降雪で天候の心配もありましたが、登校時道路には雪も無く、それでもとても寒い中、269名の美高生が巣立ちました。その後の各教室で最後のHR。窓の外グラウンドに吹雪く雪をバックにクラスメイトひとりひとり思いを語りました。

卒業生の皆さんへ

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。そして、今日まで卒業生の皆さんを支え、見守ってこられた保護者の皆様にも、心からお祝い申し上げます。

また、お忙しい中、ご臨席賜りました御来賓の皆様には大変感謝しております。本日はありがとうございます。

まだどこか幼さを残した皆さんが、本校に入学してから三年の月日が流れ、今日の卒業式を迎えられました。自分でどのように感じているかわかりませんが、皆さんとても良い顔をしています。立派に成長してくれたことを誇りに思います。

三年間の高校生活を振り返ると、楽しいことばかりでは無かったでしょう。悲しいこと、辛い思いをしたこともあるはずですが、しかしながら、それらも含めて、クラスメイトや部活動の仲間と過ごした高校生活は、かけがえの無い、素晴らしい記憶として、いつまでも皆さんの心に残っていくことと思います。

皆さんの長い人生において、三年間というのはほんの限られた時間かもしれませんが、子供から大人へ大きく成長していく大切な時を過ごした、本校での経験や、培った友情は、これからの人生で大きな財産として皆さんの心の支えとなり、自信となることでしょう。

これから皆さんは、自分の将来に向かって、新しい世界へ足を踏み出すわけですが、これからは、ひとつひとつの出会いを大切に、人の痛みが解る優しい心と、何ごとにも負けない強い気持ちを持つ人になってもらいたいと思います。

この三年間子供たちを時に厳しく、そして暖かく見守り、御指導下さいました小林校長先生を始めとした諸先生方、本当にありがとうございました。保護者を代表してお礼申し上げます。

最後になりますが、卒業生ひとりひとりが、自分にとって最も相応しい道に出会い、喜びに満ちた人生を送ってくれることを願って、私からの祝辞とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

平成二十八年三月一日

広島市立美鈴が丘高等学校
PTA会長 吉本 和弘

